

恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくりに関する地域懇談会 開催報告

1. 開催概要

1) 開催目的

恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくりの方向性（たたき台修正案）等を説明し、地域の皆さまを中心にまちづくりに関するご意見を伺う機会として開催した。

2) 開催日時

令和元年9月21日（土）午前10時～11時30分

3) 会場

市役所 書庫棟1階会議室

4) 対象

地域の皆さまを中心に

5) 周知方法

地域の方々へ地域懇談会開催案内のポスティング、9月1日号市報、市ホームページ、まちづくり計画課 twitter

6) 参加者数

10名

7) 開催風景



2. 意見のまとめ

1) 恋ヶ窪にふさわしいにぎわいとは

グループ1 (5名)	グループ2 (5名)
基盤・拠点	
<ul style="list-style-type: none"> ・車で駅にアクセスできること ・他の交通機関とつながっていること (ぶんバス・民間バス・タクシー乗り場) ・恋ヶ窪周辺全体が安心して歩ける道 ・拠点ごとのにぎわい ・国3・2・8号線の沿道の活用 ・駅から市役所まで無電柱化 	<ul style="list-style-type: none"> ・回遊性を向上させる ・駅前に商店がなければにぎわいは生まれない
住民	
<ul style="list-style-type: none"> ・生活する上で買い物しやすい商店がある ・住宅地の中の小さな駅として身の丈にあったにぎわい ・人口密度が低く商業だけのにぎわいは厳しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民にとっての憩いの場の創造 (ひまわり畑等) ・学校施設がエリア内や周辺にあることから、子どもたちにも配慮したまち ・生鮮品を買うことができる場所があるとよい ・今ある個人商店が発展できるような方向性
来訪者	
<ul style="list-style-type: none"> ・駅前にトイレを設置 ・商店が多いこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民と来訪者のバランスのとれたにぎわい
現庁舎敷地	
<ul style="list-style-type: none"> ・市役所敷地での新たに創造されるにぎわい ・現庁舎用地をまちづくりの視点で捉えることが重要 	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所がこの場所でなければ発展はできない
恋ヶ窪の魅力の活用	
<ul style="list-style-type: none"> ・駅前に恋ヶ窪という地名に関する説明板を設置してはどうか 	<ul style="list-style-type: none"> ・恋ヶ窪の由来を押し出したにぎわいの創出 (住民の負担にならないようなもの)

2) まちづくりの範囲について

グループ1 (5名)	グループ2 (5名)
<ul style="list-style-type: none"> ・国3・2・8号線は地域を結びつける軸となるか、地域を分断するか ・まちづくりに国分寺3・2・8号線を活かす ・住民の活動範囲を参考にしてエリア設定を考える ・広いエリア設定のうえで、中心に絞る 	<ul style="list-style-type: none"> ・スケジュールが明確にならないと検討できない ・広げすぎるよりはまずは駅を中心に検討した方がよい ・商店街の人の考えを聞くべき

3) 現庁舎敷地について望むこと・望まないこと

グループ1 (5名)	グループ2 (5名)
望むこと	
<ul style="list-style-type: none"> • どのような公共施設が必要なのか、しっかりと議論すべき • 市民の意見を聞いて、何をつくるのか考えてほしい • 経済的なことだけでなく、慎重に敷地の利用を考えてほしい • 市民が利用でき、かつ経済的にも地域のためになる用途 • 庁舎が移転してもにぎわいが減らないようにする • 文化施設（ふるさとを感じることでできる施設） • 学校 • 医療・福祉系のもの • 泉町を第一庁舎、戸倉を第二庁舎にし、戸倉と泉町の新庁舎をシャトルバス（ぶんバス）で結び、人を運んできてもらう 	<ul style="list-style-type: none"> • 市の職員がいたことによるにぎわいを維持する • 公共施設（市の機能）+ α の複合施設 • 地域のシンボルとなるようなもの • 恋ヶ窪らしさが感じられるもの • 「恋」のつく4駅をリンクさせるようなもの • 情報発信の機能 • イベントスペース • 人を呼び込むもの • 農作物の直売所
望まないこと	
<ul style="list-style-type: none"> • 庁舎ではにぎわいは生まれません • 住宅地にふさわしくない店舗や看板はやめてほしい 	
その他	
<ul style="list-style-type: none"> • ぶんバス（北町ルート）の座席数が少なく乗ることができないことがある • ぶんバスが地域の足になっていない 	

3. 当日アンケート結果

1) 回答者数

5名（参加者10名中）

2) 回答結果

(1) お住まいについてお答えください。

町名	丁目	人数
戸倉	1丁目	1名
	4丁目	1名
東戸倉	2丁目	2名
泉町	2丁目	1名

(2) 今回の地域懇談会を知ったきっかけをお答えください。(複数回答可)

項目	人数
1) 市から送付された開催案内	3名
2) 市報	1名
3) 市ホームページ	1名
4) 知り合いから	2名
5) その他	0名

(3) 今回の地域懇談会に参加された理由をお答えください。(複数回答可)

項目	人数
1) エリアのまちづくりに関心がある	5名
2) 国分寺市のまちづくりに関心がある	5名
3) まちづくりについて説明を聞きたかった	3名
4) まちづくりについての意見がある	3名
5) エリア内に住んでいる、または営業しているため	3名
6) エリア内に土地・建物の権利があるため	2名
7) その他	0名

(4) 今回の懇談会で、まちづくりについての意見は出せましたか。

項目	人数
1) はい	4名
2) いいえ	0名
未回答	1名

(5) 今後の地域懇談会の開催についてご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

- 恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくりは、新府中街道の完成を見つめながら、並行してのまちづくりを進めるのがベストと思います。駅前だけの窮屈な考えでは良い計画はできないと思います。
- 現庁舎用地の活用がポイントである。公共施設を希望（文化、郷土関係）。
- ブラックアウト対策を（無電柱化）。
- 恋ヶ窪を有名な駅に。